



OFFICE
SEISHIRON

カンボジアと日本

海外から見た視点で
ビジネスを考える

OFFICE SEISHIRON

西村 清志郎

自己紹介

名前: 西村 清志郎 (にしむら せいしろう)

年齢: 41歳 出身: 高知県

学歴: メルボルンカレッジオブテクノロジー経済学部卒業

職業・業種: フォトライター、クロマーツアーズ、クロマーママトゲストハウス、マンガ出版

座右の銘: 鶏口となるも牛後となるなかれ、捲土重来

趣味: 企画、写真、読書、物書き、ロッククライミング

カンボジア歴: 2004年より在住

ウェブサイト: <http://seishiron.com/>

地球の歩き方特派員 http://tokuhain.arukikata.co.jp/siem_reap

自分の仕事

カンボジア(シェムリアップ):

- ❖ クロマーツアーズ(旅行業)
- ❖ セグウェイツアー(旅行業)
- ❖ クロマーヤマトゲストハウス(宿泊業)
- ❖ ブティックドミトリー高知家(宿泊業)
- ❖ ドラえもん、クレヨンしんちゃん、花より男子など各種クメール語版マンガ出版(出版業)
- ❖ くろまる(フリーペーパー)
- ❖ ハローキティグッズ(製造販売)
- ❖ ハローベビー&キッズ(託児所)



高知家
Boutique
Dormitory
Kochi-ke



カンボジアの旅いとこどり新聞

くろまる



自分の仕事

カンボジア(シェムリアップ):

- ❖ ろはた(飲食業)
- ❖ 地球の歩き方ベトナム、カンボジア、ラオス営業担当(営業)
- ❖ カンボジアで出会いたい100人出版・発行(ライター)

カンボジア(プノンペン):

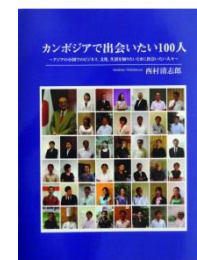
- ❖ クロマーツアーズ(旅行業)
- ❖ クロマーゲストハウス(宿泊業)2016年2月オープン

高知県: はりまや橋ゲストハウス(宿泊業)

香川県: 小豆島にゲストハウス準備中(宿泊業)

その他: ブログ書いてます。 <http://seishiron.com/>

地球の歩き方
Globe-Trotter
Travel Guidebook



SKETCH


はりまや橋ゲストハウス
Harimayabashi Guest House

カンボジアのきっかけと今

2002年 バックパッカー旅行で初訪問

2004年 孤児院で英語&日本語教師ボランティア

そこでお金を子供に盗まれ、仕方なく日系旅行会社でバイト。

2006年 クロマーツアーズ、クロマーマガジンを開始

その後、クロマーヤマトゲストハウスやマンガとか、いろいろ。

2013年 サラリーマン辞めて、本を書く。

2014年 新しくゲストハウスや飲食事業開始

2015年 高知県でゲストハウス開始、香川県でゲストハウス準備中、ついでに関東エリアで物件あれば教えてください。

そんな感じで、だらだらカンボジアにいなから、年6回くらい日本に戻りながらビジネス模索をしています。

10年前と今の海外就職(カンボジア)

【昔】

インターネットでの求人など少ない。

現地に足を運び、そこで発行されているフリーペーパーなどで探して応募

たまに、日本で発行されている本などでNGOや日本語教師はあったが、あまり多くない。

しかし、**日本人であればだれでもマネージャー**という時代。

【今】

ネット、FB、ツイッターなどインターネットで情報が流れてくる。

海外インターン、海外就職は**コンビニのバイトを探すよりも簡単**。

しかし、海外の企業も**日本人を選ぶこと**が多くなった。誰でもいいという訳ではない時代。

特に、カンボジアでも、シェムリアップとプノンペンでは環境が異なり、シェムリアップならともかく、プノンペンだと、日本での社会人経験がないと、あとでトラブルとなることもあるため慎重になっている。

カンボジアでのビザや許可問題

カンボジアは一般的には**観光ビザとビジネスビザ**しかありません。でも最近問題となってきたのが**ワークパーミッション!**

カンボジアではお金を払えば取得できますが、他国は厳しい。

ちなみに**カンボジアは全従業員数に対し外国人は10%未満**でなければならない。

ベトナムは全従業員数に対し外国人は3%未満。タイは外国人1人につき4人の現地スタッフの雇用

インドネシアは外国人1人につき3人の現地スタッフの雇用。

こうした条件が、各国あるため、企業としてはより優秀な日本人をその狭い採用枠に入れようと努力しています。

カンボジアはまだまだ法規制がきちんとしてないので、緩い。しかしこの現象もあと数年以内には終わるでしょう。

どんな人がカンボジアでビジネスを？

日本を飛び出して**海外で自分を試してみたい**。

日本がダメだったから海外なら(でも先進国は厳しいからアジア)の意識。

日本でも経験あって、一度くらい**海外を知ってみたい**。

すでにノウハウのある人や、ビジネスを持っている人がそのビジネスを海外に広め、**業務拡大、成功したい**。

海外ならどこでもいいけど、**仕事がたまたまそこにあった**から。

× **カンボジアが好き。カンボジアじゃなきゃダメ。カンボジア・・・、という人は長持ちしない傾向がある。**

なんで今日本なのか? 1

昨日、2015年度流行語大賞で選ばれた「爆買い」。

「日本政府観光局(JNTO)」によると2015年1月から10月までの総数は16,316,900人で昨年度からの伸び率は48.2%です。

国籍別で見ると、1位中国で4,283,700人(昨年度比+112.9%)、2位は韓国3,226,600人(昨年度比+43.7%)、3位が台湾で3,114,800人(昨年度比+30.8%)、4位が香港1,236,100人(昨年度比+68.3%)なんですよ
ね。

なんで今日本なのか？ 2

カンボジアの場合、2014年度は450万人の外国人が訪れ、その内日本人は20万6千人、2013年度比だと、伸び率は7%。しかし、2015年度で見ると、同時期と比べ4.6%の伸び。

日本の48.2%と、カンボジアの4.6%、その差は大きい。

さらに、日本人観光客の数は同時期比でマイナス13.3%となり、大きく減っています。

その理由は、「円安」「消費税」「国内旅行のデフレ」など。

と、言うことは？

なんで今日本なのか？ 3

魚が減ってきている池で、みんなが網投げてても、以前より多く捕れることはないんですよ。

じゃー、「円安」「外国人ビザ緩和」「国を拳げての観光立国推進」で空前のインバウンド特需がある国で網投げたほうがいいんですよ。

だから、カンボジアで培ったノウハウを持って日本へ「逆進出(Uターン起業?)」しましょうってことなんです。

カンボジアでの問題点

実際にカンボジアで仕事していると色々な問題が出るんですよ。

やはり**カンボジアでの日本人は外国人なんです。**

一例ですが、日本と違って、日本人は土地が購入できない。カンボジアはオーナーが強い国。ちょっとお客さん増えてるなーなんて思われた途端、契約切れたら(切れる前でも)家賃2倍とか当たり前。

なんとなく、土地オーナーのために、頑張っているって感じなんですよね。

他にも、税金、ワークパMISSION、ビザなど、以前と違った外国人に対する引き締めが始まっています。

実際、プノンペンではどんどん**撤退する企業が増えてます。**

カンボジアに対する意識

カンボジア自体、以前と違って(バランス悪いけど) **独り立ち**してるんです。カンボジア人同士で十分ビジネスが成り立ってきているので、外国人はすでにメインターゲットではなく、セカンドターゲットとなってきました。

カンボジア人に外国人が何かをしてあげる時代はもうおしまい。

今後はカンボジア人がカンボジア人に何かをしていく時代です。

カンボジアに住む僕たち日本人も、次の道を模索していかねばならなくなってきたかと、はっきり感じています。

今後の予定ビジネス一覧

旅行業

クロマーツアーズ → 近隣諸国海外進出(スリランカ・モルジブ準備中)

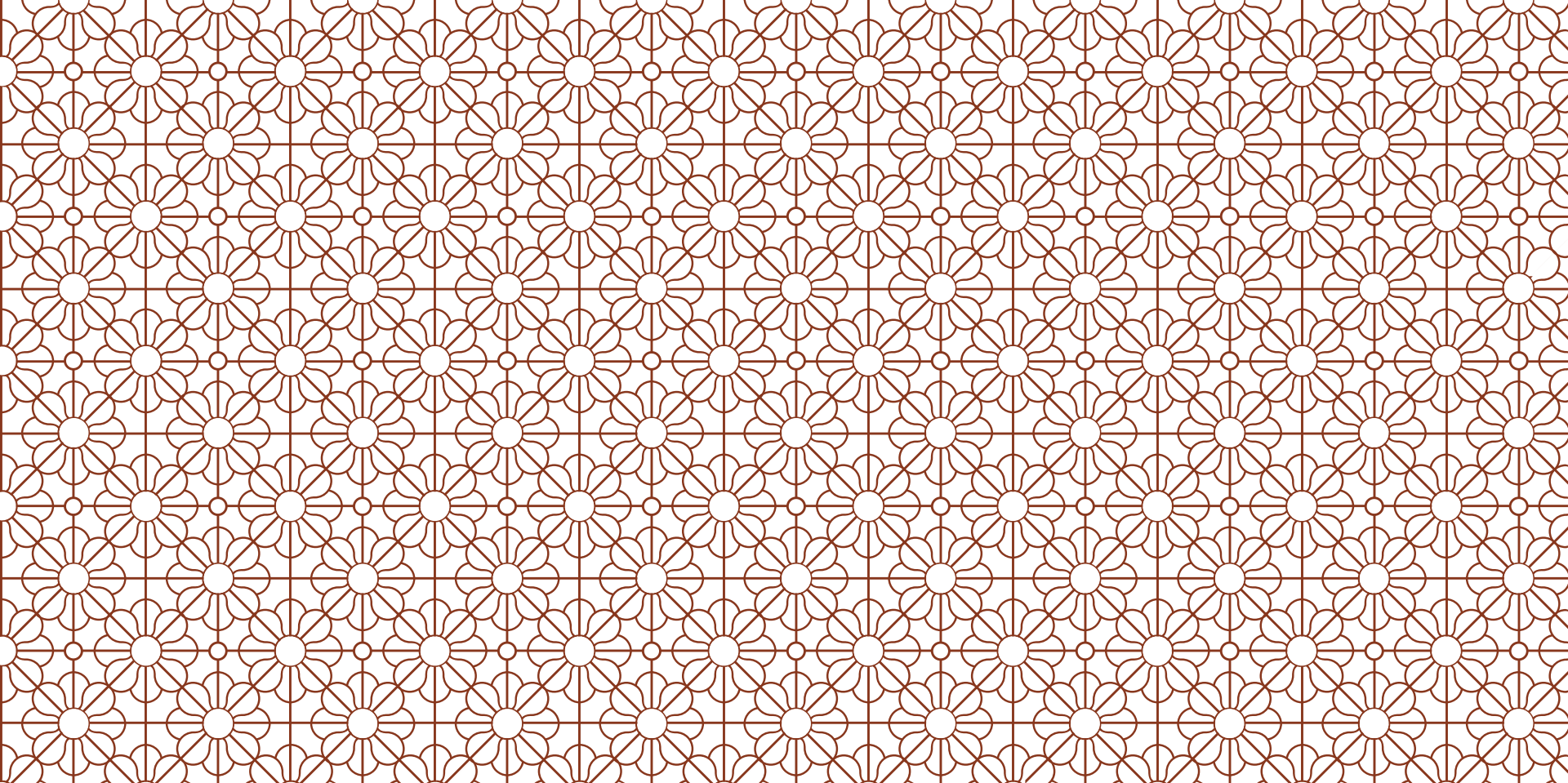
宿泊・飲食

ゲストハウス → プノンペン進出。日本進出

興味ある方、とりあえずカンボジアで働いてみたい方、
お気軽にご連絡くださいませ。

FB: seishiorn / Mail: info@seishiron.com より

協力者求ム!



お疲れ様でした。

西村清志郎

info@seishiron.com